

2021.12.26

学力研冬のフォーラム

先の見えない時代を生きぬくための

「見える学力・見えない学力」

コロナ禍の今、先の見えない時代と言われ、教育の目標を見失いがちですが、いつの時代にも、基礎的な学力は必要不可欠なものです。今回は「見える学力と見えない学力」をテーマに、未来を生きる子どもたちに必要な『学力』について学習するための企画です。

とき 12月26日(日) 午後1時半~3時 **オンラインにて**

参加費:1000円 (受付:1時より入室開始)

①実践提起 堀井克也(愛知) 2年生「ないた赤おに」より

「子どもの思考を深め、発言を引き出す国語の授業づくり」

②講座 **深澤英雄**(和歌山大学・学力の基礎研究所長)

「子どもの自己教育力(知識・知恵)を高める

『見える学力・見えない学力』

コロナ禍だからこそ、学力づくりが求められているということに、納得できます。

大学で教えられるようになって、ますます磨きがかかってきた学力研実践への提起。楽しみです。

